

ひみのふくし

4

2024 Apr
No.428

企画・発行

社会福祉法人 氷見市社会福祉協議会

〒935-0025 富山県氷見市鞍川975

TEL 0766-74-8407

<http://www.himi-shakyo.jp>

この広報誌は皆さんからの会費、
共同募金の助成金により発行
されています。



令和7年度 赤い羽根共同募金助成 「じぶんの町を良くするプロジェクト」募集中!



氷見市共同募金委員会では、「じぶんの町を良くするプロジェクト」として、誰もが安心して暮らすことができるまちづくりに貢献する事業、貧困、虐待、いじめ、自殺等の社会的に深刻な課題への取り組み、制度のはざまにある問題や潜在化している課題への取り組み、多様な分野や団体との協働による地域課題解決のための取り組み、地域福祉ニーズに対する先駆的に取り組む事業に対し助成します。

- 1.対象事業** 令和7年4月1日～令和8年3月31日の期間内に地域福祉を目的とした、氷見市内で実施する事業が対象となります。
- 2.対象団体** 社会福祉法人・NPO法人・福祉団体・ボランティア団体・地域団体(地区社協、自治会等)
- 3.受付期間** 令和6年4月1日(月)～5月10日(金)
- 4.助成金額** 1事業15万円以内
- 5.申請方法** 氷見市共同募金委員会に申請書を提出ください。
- 6.問合せ先** **氷見市共同募金委員会**

氷見市鞍川975(社会福祉会館内) 総務・企画課

TEL:74-8407 FAX:74-8409 詳しくは、氷見市社協のホームページをご覧ください。



♡CONTENTS♡

- ◆令和7年度 赤い羽根共同募金助成「じぶんの町を良くするプロジェクト」募集中! ...1ページ
- ◆災害ボランティアの力 ～氷見市災害ボランティア・支えあいセンター～ ...2ページ
- ◆いいね! 地区社協
- ◆全国からたくさんのメッセージと支援が届きました! ～氷見市社会福祉協議会 令和6年能登半島地震 緊急支援募金～ ...3ページ
- ◆みんなの集いの場「ひみのわ」企画・運営メンバー募集 ◆ホッとおしゃべりサロン
- ◆世界自閉症啓発デー ◆各種お知らせ ...4ページ

一日も早く「いつも」を取り戻すために…

災害ボランティアの力

氷見市社会福祉協議会では、今回の能登半島地震で被災された方の支援を行っています。中でも、「氷見市災害ボランティア・支えあいセンター（以下、災害ボラセン）」では、被災された方からの相談を受け付け、復旧作業の困りごとだけでなく、その後の生活も含めた支援を考えています。

ボランティア受入れの実績(3/1時点)

事前登録者数： **1,591**人

実活動者数：延 **1,688**人

相談受付の実績

総相談件数： **427**件(重複含む)

完了件数： **272**件(キャンセル含む)

災害ボランティア活動の様子

災害ボラセンでは市内外のボランティアを受入れ、被災された方からの依頼とマッチングをしてボランティアによる支援を調整しています。



崩れた土壁を土嚢袋につめる活動中



傾いたブロック塀を解体・搬出している様子

災害ボラセンの運営に携わるボランティア



受付を担当する氷見ライオンズクラブの皆さん

災害ボラセンには、運営ボランティアもいます。災害時の協力体制について事前に協定を結んでいた氷見ライオンズクラブをはじめ、氷見青年会議所、連合富山など、様々な団体が氷見市の復興に携わって下さっています。



Information

氷見市災害ボランティア・支えあいセンター（氷見市ボランティア総合センター内）

〒935-0011 氷見市中央町12-21（氷見市いきいき元気館内） TEL:0766-74-1800 受付時間 10:00～16:00

♥ いいね! 地区社協

⑬ 宇波地区社会福祉協議会

(酒井秀幸 会長)

宇波地区社会福祉協議会は、「ケアネット活動」や「いのちのバトン」の設置、「ふれあいランチ」、「配食サービス」等の活動を継続的に続けてきました。また、月2回の外出支援活動は、市街への交通手段のない地域住民にとって貴重な支援となっています。

令和元年度に作成した「福祉・防災マップ」を毎年更新し、自治会・民生委員・地域福祉活動サポーター等が協働しながら地域の防災意識の醸成と支え合いの関係性づくりに力を入れています。昨年7月に設立された地域づくり協議会でも子どもから高齢者まで誰もが

住みよい地域をつくるため「福祉・防災」の取り組みが重要視されています。

令和6年能登半島地震を受けて、地区内で断水が続くなか、地元ボランティア団体「ふきのとうの会」が中心となり地域の方へ向けた炊き出しを行いました。「誰もが苦しい中で地域のために自分たちができることをしたい」という会員の思いが地域の方の笑顔につながりました。日常の支え合いやお互いを気にかける関係、普段から地域のために活動しているボランティアの取り組みが災害時にも生かされています。



全国からたくさんのメッセージと支援が届きました!

氷見市社会福祉協議会 令和6年能登半島地震 緊急支援募金

ご寄付ありがとうございます! 支援活動に活用させていただきます。

令和6年2月1日~2月29日 入金受付分(順不同、敬称略)

●市内 冬木勲 10,000円 常念寺 100,000円 氷見市観光ボランティアグループつままの会 10,000円 富山県立氷見高等学校JRC部 51,076円 日野淑伸 10,000円 氷見ライオンズクラブ 200,000円 つぼみの会 50,000円 弓部秀二 1,000円 福田秀夫 30,000円 匿名 30,000円 匿名 10,060円 匿名 20,000円	●県内 富山平成ライオンズクラブ 200,000円 詩野 85,500円 雛形拓郎 10,000円 匿名 10,000円 ●県外 大橋謙策 100,000円 上島昭子 5,000円 泉敦史 50,000円 小森谷文雄 10,000円 松沼記代 20,000円 大阪狭山キジムナーの会 9,330円 狭山府営住宅南自治会 100,000円 玉利嘉子 20,000円	美浜町民生児童委員協議会 108,000円 合同会社まの 4,584円 一般社団法人ピノッキオ 105,000円 上原周治 10,000円 島根千尋 10,000円 岡田哲郎 10,000円 半田常滑看護専門学校学生一同 35,000円 半田市子ども未来部職員一同 20,000円 半田市福祉部職員一同 75,000円 都城市民生委員児童委員協議会 352,000円 五十市地区社会福祉協議会 12,000円	みやこんじょボランティアフェスティバル2024実行委員会 81,088円 福島市社会福祉協議会 48,214円 コープこうべハート基金運営委員会 125,000円 熊本平成ライオンズクラブ 200,000円 東京平成ライオンズクラブ 200,000円 福山平成ライオンズクラブ 200,000円 匿名 10,000円 ●非公表 7件 100,792円 ●募金箱 37,208円
--	--	--	--

寄付をくださった方からのメッセージ

- 心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。
- 復興が早く進むようお祈りしています。
- 一日も早い復興をお祈りいたします。落ち着きましたら復興応援を兼ねて視察研修でお伺いしたいと思っています。
- 社会福祉士実習でお世話になりました。氷見市民の人に対する温かさや協調性があれば必ず復興できると信じています!
- 氷見市で勤務しています。微力ではありますが、被災した方々のお役にたてればと思います。
- ずっと心にとめています。少しでもお役に立てれば幸いです。
- 氷見の、キトキトのお魚、食べにいける日、楽しみにします。



健康 交流 笑顔の輪を広げよう!

みんなの集いの場「ひみのわ」

企画・運営メンバー募集

きときと100歳体操やeスポーツ等を月に一度
ハッピータウンで行う「ひみのわ」を一緒に企画してみませんか?

身体を
動かしながら
楽しみたい!

色んな人と
交流したい!



新しいことを
始めたい!

- 対象者** 市内在住の方
- 内容** ひみのわ企画検討、設営、運営など
- 活動頻度** 企画打ち合わせ(5月より年数回)、実施日(6月より月1回)
- 募集人数** 約10名
- 申込締切** 4月30日(火)
- 会場** ハッピータウン

問合せ・申込先 氷見市地域包括支援センター (TEL:74-8067)
氷見市ボランティア総合センター (TEL:74-1800)

「ひみのわ」とは?

令和5年6月から月1回ハッピータウンにて開催している集いの場で、100歳体操やeスポーツ等を楽しんでいます。居住地や年齢に関わらずどなたでも参加できます。

ありがとうございます

2月14日(水)、日本ゼオン労働組合さんから、「災害時の炊き出し支援や、日頃の子ども食堂での資金に活用ください」と、ひみキキキ子ども食堂ネットワークへ寄付金116,136円が贈呈されました。

日本ゼオン労働組合
中野支部長(左)と
ひみキキキ子ども食堂
ネットワーク 向代表(右)▶



ご寄付をありがとうございます

令和6年2月1日~29日受入分(敬称略・受付順)
紙上を借りて厚くお礼申し上げます。

【氷見善意銀行】 地域福祉の推進に
マヤ保育園父母の会 14,620円 活用させていただきます



4/2は 世界自閉症啓発デー

毎年4月2日~8日「発達障害啓発週間」

毎年4月2日は国際連合が定めた「世界自閉症啓発デー」です。日本では「世界自閉症啓発デー」からの1週間を「発達障害啓発週間」と定め、東京タワーをはじめ全国各地でテーマカラーのブルーに染まる啓発活動が行われます。

啓発活動を通して、多くの方に自閉症を含む発達障害について広く知ってもらう機会としています。期間中は、下記にて、市内在住の障害のある方が手掛けた作品を展示しています。是非、この機会に足を運んでみませんか。

作品展示コーナー **期間** 令和6年4月2日(火)~4月8日(月)
場所 プラファッションセンター



個性豊かな作品
(令和5年度)

家族の介護をしているみなさんへ耳寄り情報!

ホッとおしゃべりサロンに来ませんか?

現在介護をしている皆さんのための「ホッとおしゃべりサロン」を毎月開催しています。介護経験があるボランティアがゆっくりとお話をうかがいます。シーツ交換のコツや上手なフレッシュ方法など、どんな話題でもOK! 介護を受けている家族や、お子さんを連れての参加も大歓迎です! ぜひお気軽にお越しください。

開催日時・場所

4月19日(金)・5月17日(金)・6月21日(金)

7月19日(金)・9月20日(金) ※8月は
お休み

■午前の部 10:30~11:30
ウエルシア氷見窪店 店内ウエルカフェ(窪543-1)

■午後の部 14:00~15:00
氷見市いきいき元気館 ボランティアワークルーム

Information 氷見市ボランティア総合センター
〒935-0011 氷見市中央町12-21 (氷見市いきいき元気館内)
TEL:74-1800 FAX:74-8055 受付時間 8:30~22:00

Information ふくし相談サポートセンター
〒935-8686 氷見市鞍川1060 (氷見市役所内)
TEL:30-2937 FAX:30-2913 受付時間 平日8:30~17:15